

『2022年度、高校地理必修化。
どうする？どうなる？』

10.13 [sat] 13:00 ~ 16:00

駿河台キャンパス グローバルフロント1階グローバルホール

受講料無料

事前申込不要

講師

井田 仁康 氏 (筑波大学教授) / 濱野 清 氏 (文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター) / 高木 優 氏 (神戸大学附属中等教育学校教諭)

総司会

中澤 高志 教授 (明治大学経営学部)

第1部 13:00 ~ 14:55 筑波大学 井田 仁康 先生

『「地理総合」とはどのような科目か？その設立の背景と特性』

文部科学省 国立教育政策研究所教育課程研究センター 濱野 清 先生

『「地理総合」に何を求めるのか？その改訂学習指導要領における位置付け』

神戸大学附属中等教育学校 高木 優 先生

『「地理総合」をどのように実践したのか？神戸大学附属中等教育学校の取り組みから』

第2部 15:05 ~ 16:00 ディスカッション・質疑

第43回 明治大学人文科学研究所公開文化講座

『2022年度、高校地理必修化。どうする?どうなる?』

2022年度から、高校において「地理総合」が必修化されます。「地理」=「暗記物」という通り相場とは裏腹に、「地理総合」では地図や地理情報システムを活用した「主体的・対話的で深い学び」が求められます。地理を専門とする地歴科教員が少ない現状を見るに、歴史や公民を専門とする教員が「地理総合」を担当する状況が多々発生し、教育の現場に混乱が起こることが予想されます。地理を専門とする教員であっても、「主体的・対話的で深い学び」を求めている不安な手探りを余儀なくされるでしょう。

本公開講座は、地理教育研究者、教育政策担当者、現場の教員、という立場の異なる講師をお招きし、「地理総合」とはどのような科目であり、何を目的としており、どう実践したらいいのかを論じていただくことで、「地理総合」に対する理解を深めることを目的としています。現場の高校教員、地理学および地理教育の研究者はもとより、学生時代に地理が好きだった(あるいは地理に苦しめられた)一般の方々のご来場もお待ちしております。

講師プロフィール



井田 仁康 | いだ よしやす

1958年、東京都に生まれる。現職は、筑波大学人間系教授。博士(理学)。専門は社会科教育学(地理教育)。日本学術会議連携会員・文部科学省中央教育審議会専門委員・日本地理学会地理教育専門員長として、「地理総合」の設立と必修化に関わった。著書に『航空旅客流動と空港後背地』大明堂(単著)、『社会科教育と地域』NSK出版(単著)などがある。



濱野 清 | はまの きよし

1961年、広島県に生まれる。現職は、文部科学省初等中等教育局視学官。指導力の優れた教員として、広島県教育委員会エキスパート教員に認証された経験を持つ。現在は社会科教育(中学校社会科地理的分野)、地理歴史科教育(高等学校地理歴史科地理領域)、持続可能な開発のための教育(ESD)などに関する業務を主に担当している。



高木 優 | たかぎ すぐる

1972年、香川県に生まれる。現職は神戸大学附属中等教育学校教諭。文部科学省から研究開発学校の指定を受け、研究開発主任として地理歴史科を再編成して「地理総合」「歴史総合」(必修科目)を設置し、学習内容と方法、評価についての研究開発を担当している。その成果が必修科目「地理総合」の新設に貢献したことにより、2016年度日本地理学会賞(地理教育部門)受賞。

プログラム

13:00 ~ 13:10	司会挨拶	中澤 高志(明治大学経営学部教授)
	開会の辞	豊川 浩一(人文科学研究所長)
13:10 ~ 13:45	第一部	講演 井田 仁康 教授『「地理総合」とはどのような科目か?その設立の背景と特性』
13:45 ~ 14:20		濱野 清 氏『「地理総合」に何を求めるのか?その改定学習指導要領における位置付け』
14:20 ~ 14:55		高木 優 教諭『「地理総合」をどのように実践したのか?神戸大学附属中等教育学校の取り組みから』
14:55 ~ 15:05	休憩	
15:05 ~ 15:55	第二部	ディスカッション・質疑応答
15:55 ~ 16:00	閉会挨拶	中澤 高志(明治大学経営学部教授)



アクセス

- JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線 / 御茶ノ水駅 下車徒歩約3分
- 東京メトロ千代田線 / 新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線 / 神保町駅 下車徒歩約5分

場所

明治大学駿河台キャンパス
グローバルフロント1階 グローバルホール

お問合せ

03-3296-4135
jinbun@mics.meiji.ac.jp

明治大学人文科学研究所